

令和2年度 学校評価（保護者アンケート） 保護者のご意見と対応策

項 目	意見内容(文中の番号は保護者アンケートの番号)	対応策
学校からの情報提供の要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育方針など、聞く機会がない。</li> <li>・学校についてのNo.6～9はどう評価するか難しい</li> <li>・情報開示が少ない。クラスだより発行してほしい。</li> <li>・授業の工夫等されていると思うが、参観もできない中、あまり状況が分からない。HPでの情報発信を期待したい。</li> <li>・コロナもあって、学校の活動や教育等が伝わりにくかった。</li> <li>・4～8については、その活動をもう少し保護者に伝えるようにしてほしい。</li> <li>・クラスLineを検討してみてもどうか。</li> <li>・社会科見学の様子など、写真入りの文書などで公表してほしいです。</li> <li>・新しく導入される(された)英語やプログラミング教育でどんな授業でやっているか情報発信 してくれるとうれしいです。参観がないので。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校HPの活用(授業や行事など学校の様子を写真などで紹介)</li> <li>・「すぐメール」による迅速な情報提供</li> <li>・学校だよりによる情報発信</li> <li>・学年だよりによる情報発信</li> <li>・学級だよりの発行</li> <li>・学校評価結果の開示</li> <li>・Lineでの連絡は、トラブルなどがあり那覇市では禁止されている</li> </ul>
教育相談への要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談がしにくい。先生や学校との距離が遠く感じる</li> <li>・生徒が先生に訴えを聞ける様な環境をちゃんとしてほしい。</li> <li>・4は、時間を取ってもらってまでわざわざ相談するのも申し訳ないので、気軽には相談できないと言う意味。深刻な問題であれば相談する。</li> <li>・仕事が休みの時しか相談ができない。そうすると学校も連絡がつかない。メールでも対応してくれるとありがたい。</li> <li>・緊張してしまう。こんなこと、相談しても良いのだろうか・・・悩んでしまうときがある。</li> <li>・今年はコロナの関係もあり、気軽には相談をできる状況ではないので、このような回答をしましたが、本人達は楽しく学校生活を送っているので問題ありません。</li> <li>・4について、コロナということもあり、先生とお会いする時間がないのが残念。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が相談時の対応について意識を高める</li> <li>・保護者へのこまめな連絡・連携(電話連絡、家庭訪問)</li> <li>・カウンセリングを含む教育相談体制の見直し</li> <li>・学級での相談しやすい雰囲気づくり</li> <li>・「すぐメール」を使っでの相談体制</li> </ul>
学習指導や家庭学習について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿題の出し方が保護者丸投げ。算数、漢字ドリルは何度も使えるものを選び反復練習しては。</li> <li>・兄弟が多く、宿題のチェックが正直しんどい時があります。</li> <li>・学校のことも、学校が子どもにしてくれることも、よく分からないことが多い。特に家庭学習(宿題)に関しては、丸投げで無責任だと思う。頭のいい子は学力があがると思うが。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校がすること、保護者にしてほしいことを明確に分かりやすく保護者に伝える</li> <li>・学校の学習指導について、学年学級だよりを活用して発信</li> <li>・保護者が〇つけなどをできなかった場合の対応</li> <li>・授業と連動した宿題(家庭学習)を課し、その重要性和成果を児童と保護者の両方にフィードバック</li> </ul>
生徒指導、マナー、安全面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが悪いことをしていても怒られない、何も言われない。</li> <li>・足りてないところは徹底的に厳しく指導してほしいです。なあなあは、社会に出てから苦労します。</li> <li>・クラスにいじめられている人がいるそうです。</li> <li>・最近、友達からの無視があった。</li> <li>・髪を赤く染めている生徒は目立つ。</li> <li>・放課後、運動場等で遊んでいる生徒がたくさんいる。先生方の見回りをして頂いたら安心。</li> <li>・物の大切さを自分で考える力がたりない?何らかのアイデアがほしい。</li> <li>・朝の挨拶を、もう少し元気よく声に出して習慣づけてほしい。</li> <li>・あいさつは、みんなでやっていきたいです。</li> <li>・12はたまにもごもご挨拶してるのか分からないときがある。挨拶を返すのはできている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やっていけないことに対しては毅然とした態度で注意、指導をする。とくにいじめは絶対に許されないこととして、完全になくなるまで指導を徹底する</li> <li>・放課後の子どもたちの様子を把握するとともに、スポーツ活動の保護者とも連携</li> <li>・ルールやマナーに関する指導を継続的に粘り強く行う</li> <li>・特にあいさつに対する指導に力を入れる(コミュニケーション力の養成)</li> <li>・職員自ら、自発的にこちらから大きな声であいさつをする</li> </ul>
地域の大人について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園で危険な遊びをしていても声をかけない</li> <li>・地域の大人(近所)がもっと関わりをもてればよい</li> <li>・顔見知りになれるような行事があるとよい</li> <li>・コロナ禍でしかたがないが、交流をもっと持つようにしたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校からのメールを地域の方にも登録してもらう</li> <li>・地域行事の情報(お知らせ)を学校でも配布するなど連携する</li> </ul>

項 目	意見内容	対応策
<p>その他の意見・要望等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年には特にコロナ影響もあり、たよりやメールだけで授業の質やいじめがない学校づくりができていると判断するには難しい。</li> <li>・「あてはまらない」と書いたのは分からないから。</li> <li>・学校や教師がノルマや切迫感で追い詰められているのかもしれないが、大人の都合や事情で子どもの心と体の成長がゆがまぬよう、大きな器で子どもに接してほしい。</li> <li>・子ども達のために、保護者ができることがあれば声をかけてほしい。</li> <li>・もっと個人面談をしてほしい。</li> <li>・8について：良くトラブっている子同士は、同じクラスにしないで下さい。</li> <li>・18：朝の安全指導の参加者を増やす。</li> <li>・ヘルパーさん等増員すべき。また先生方の事務作業、雑用等減らせるような工夫があるとよい。</li> <li>・地域の大人との関わりはほとんどなく、近所の大人には挨拶する程度だが、元気よく子どもから挨拶することで地域の方とも顔見知りになり、防犯や子どもの教育につながると考える。</li> <li>・コロナ禍でなかなか難しいとは思いますが、同じクラスの子の顔も分からず、保護者同士も関わりが少ないのが、私が子どもだった頃と全然違う。状況が落ち着いてから、親睦会などがあるとよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の様子を積極的に発信し、信頼される学校、学年、学級づくりに努める</li> <li>・教師一人ひとりがゆとりを持って子どもと対応する</li> <li>・学校だけでやろうとせず、保護者の協力を求める</li> <li>・今年度、次年度の個人面談</li> <li>・学級編成を慎重に</li> <li>・旗当番のお知らせをHPやメールでも行う</li> <li>・補助員や支援員の申請を確実にを行う</li> <li>・地域との交流の活性化</li> <li>・学級保護者会、学年レクの開催（コロナ対策を万全にした上で）</li> </ul>
<p>保護者自身について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年にはコロナウイルスで制限があり大変だった。しかし子ども達が楽しい学校生活を過ごせるような環境を作っていきたい。休日の花の水かけは親子で貴重な時間になった。</li> <li>・13番は子どもの問題なので、声かけをしながらできるように一緒に頑張りたい。</li> <li>・手伝い、あいさつ、マナー、将来の夢、そのときの状況で話しをしている。</li> <li>・うわばきは自分で洗うよう話すがなかなかやらすがまんしてやってくれるのを待っているが、つい、こづかいをあげると話をして洗ってくれた。</li> <li>・10について、子どもは受動的で、思いやり、感謝がかけている。親が普段から態度で示したい。12について、親から意識してあいさつをしたい。動画や本も活用したい。</li> <li>・16：終末に時間を作り、将来について深く話しをするようにしていく。それを宿題にするのも良いと思う（親子のきっかけ作りとして）</li> <li>・コロナの影響もあり先生方との関わりもないので、子どもとの会話から判断させて頂きました。</li> <li>・この社会で不安ですが、学校の先生はいろいろやってくれていると思う。協力の方法もこれまでと同じとはいかないができることは手伝いたい。</li> <li>・6はよくわからない。子どもから聞いたことないので。</li> <li>・15：もう少し点検する時間を持つように努める</li> <li>・親の方からも子どもと接する時間を増やし、声かけ、学習の点検サインを忘れないよう努める。</li> <li>・16について、高学年になるにつれ話したいと思っている。</li> <li>・コロナで授業参加等保護者が参加できなくて残念。</li> <li>・16：まだ将来のお話はまだこれから先どんどん変化するから話したことはない。少し話してみるのも大事かも。</li> <li>・17：マナーや規則は私以外の者がよく口酸っぱく話していた。</li> <li>・13：5年生なので、声かけがなくても「保護者各位」の文書は確実に親に届けるように話しています。</li> <li>・14：子どもにもお便りが出していないのか毎日聞く。1日1回はメールチェックする。</li> <li>・最終学年でもあり、反抗期にも入ってきているのか、友人関係は良好だが、隠し事があったり文書・連絡等は低学年の時よりもなくなっている。会話を大切にしているので後々分かることもある。</li> </ul>	
<p>感謝の言葉</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・忙しい中とても頑張って頂いている。</li> <li>・席の配置など工夫して頂き感謝。来年はマスクがとれるようになるとうい。</li> <li>・コロナ禍でストレスを抱える子どものケア、学習スケジュールの組み直し、消毒作業等本当に大変な中、一人ひとりを見て声かけをして頂き、感謝しています。</li> <li>・上の学年の兄弟もいるからか、甘えがすく、物の管理があまりできない。学校からの文書提示も忘れがち。コロナで気軽に相談も難しいが、楽しく学校に行ってるのは先生方のおかげ。</li> <li>・頑張りノートの声かけ（先生からの）が増えて、きちんと見てくれているんだなあとありがたく思う。</li> <li>・いつも、ていねいに子ども達をみてくれていて感謝しております。特に要望はなく、感謝ばかりです。</li> <li>・子ども達一人一人に目を向けるのは大変かと思うが、良いところを見つけて声をかけ、伸ばしてほしいです。いつも子ども達のために働いて下さり感謝です。</li> <li>・先生方の指導ありがたい。</li> <li>・コロナ対応お疲れ様です。ありがとうございます。コロナに負けず頑張ってください。</li> <li>・家庭学習に取り組ませられず、担任の先生には感謝でいっぱい。温かいご指導本当にありがとうございます。</li> <li>・ひまわり学級、友だちとの関係で、今年度頑張れているようです。ありがとうございます。決してきめつけず、子どもに寄り添い尊重してくれる先生には感謝です。</li> </ul>	